



当院は完全予約制診療です。下記番号からご予約ください。

外線 03-3261-0430 ウィメンズセンター 03-3261-0414

診療予定表／受診案内

患者さまの手記

医療関係者の方へ

四谷メディカルキューブTOP 手術・入院案内TOP 減量外科/減量手術TOP

減量外科/減量手術 (手術・入院案内)

減量外科/減量手術TOP	病的肥満/手術適応	手術方法紹介	改善効果/治療の流れ
--------------	-----------	--------	------------

[減量手術とは](#) [手術対象者とは](#) [安全性への取り組み](#) [担当医師](#)

減量手術とは

肥満治療の一つである減量手術は、**病的肥満**の方を対象とした「糖尿病や心臓病などの肥満合併症によって行動を制限されたり死に至ったりするのを避けるため」、また「合併症を完治ないし改善するため」の治療法です。主要国際医学雑誌の一つである米国医師会雑誌JAMA(The Journal of the American Medical Association)に発表された論文では「20歳でBMI45の人は同年齢の正常体重者より余命が13年短くなる」との報告もされており、世界保健機関(WHO)でも肥満は重大な疾病とされています。

減量手術は、肥満先進国である米国では年間21万件以上が施行されている治療法です(日本での胃がん手術件数が年間1万7千件程度)。十分な減量と長期に亘る減量後の体重維持が得られるばかりでなく、高度肥満を原因とする糖尿病や高血圧などの合併疾患を改善可能な治療法であるとの評価が定着しつつあります。米国立衛生研究所NIH(national institute of health)からは「重症肥満に対する治療として、長期間にわたって減量効果が維持されるのは、唯一、外科治療(減量手術)のみである」との声明も出されています。

手術を受けた方々からは、『生活の質の改善』『社会的活動の向上』『精神的安定』『雇用機会の増加』『経済的な改善』などの成果があったと報告されています。不妊治療に多くの費用と時間を費やし子供に恵まれた後、減量手術を受け、減量手術後には不妊治療なしで第二子を妊娠された方もいらっしゃいます。

[減量手術を受けられた患者さまの手記\(40代女性3年後\)](#)[減量手術を受けられた患者さまの手記\(30代女性手術後\)](#)[減量手術を受けられた患者さまの手記\(30代女性1年後\)](#)[減量手術を受けられた患者さまの手記\(30代男性\)\(減量手術.com\)](#)[経済的効果\(医療費・生活費\)について\(減量手術.com\)](#)[減量手術と妊娠について\(減量手術.com\)](#)

減量手術.comもご覧下さい。

減量手術の対象者とは

減量手術の対象となるのは、「肥満度の指標であるBMI(=体重kg÷身長mの2乗)が30以上で、肥満に起因する合併疾患を有する方」となります。手術が適応かどうかは、連続した2日間の検査によって判断させていただきます。また、ご家族のご理解とご協力が得られるかも重要な判断基準です。

安全性への取り組み

肥満症に対する手術治療は、劇的な減量(体重減少)効果だけでなく、糖尿病や睡眠時無呼吸症候群などの肥満関連疾患に対する極めて効果的な治療ですが、一方で、高度な技術を要する非常に専門性の高い治療と言えます。当センターならびに外科医2名は、米国Surgical Review Corporationによる査察を受け、International Center of Excellence in Bariatric SurgerySM(減量外科における卓越した拠点)の認定を、日本で唯一取得しています。ICE認定には、豊富な治療(手術)経験、高い治療効果、低い合併症発生率、必要なスタッフや設備、適切な患者フォローアップなど、本治療が安全かつ効果的に行われるために必要不可欠とされる多くの基準をクリアする必要があります。治療経験の少ない施設と多い施設とでは、術後合併症発生率や死亡率に明らかな差があることが分っており、米国では民間医療保険の多くは、ICE認定施設以外での治療を許可しない仕組みを作っています。詳しくは、[こちら](#)をご参照下さい。

※ Surgical Review Corporation

肥満人口の増加とその外科治療に伴うトラブルの増加から、減量外科治療の世界的質を担保し治療効果や安全性を証明する第三者機関としてASBS(アメリカ肥満学代謝会)が設立した国際認定機関です。International Center of Excellence for Bariatric SurgerySMは、米国・カナダ以外の国の減量外科を評価する認定です(米国及びカナダのCOE認定施設は464施設)。詳しくは[Surgical Review Corporation](#)をご覧ください。



手術・入院案内

手術・入院案内TOP

内視鏡外科手術

対応手術一覧

日帰り手術

減量手術

減量外科/減量手術TOP

病的肥満/手術適応

手術方法紹介

改善効果/治療の流れ

女性の手術

手の外科

診療予約

入院案内

医師紹介

患者さまの手記

よくある質問

60秒でわかる
四谷メディカルキューブ
GALLERY

四谷メディカルキューブを
院内写真でご紹介します。

人間ドック

MRI、PET/CTを使用した
高度な人間ドックを都内で

患者さまの手記

当院に寄せられた患者さまの
手記をご紹介します。

他の医療機関のご紹介で
PET検査を受けられる方へ

治験審査委員会

KENKO

主治医がいる安心感を
会員制医療クラブ

減量手術
.com



担当医師



減量手術は腹腔鏡下で行いますので、開腹手術のように大きな傷は残りません。肥満治療の中でも腹腔鏡下の減量手術は極めて高度な技術を要するために、日本で実施できる医師はごく限られています。

当院減量外科は国内最多の経験とノウハウを有しており、国内の手術症例数の8割以上は当院センター長の笠間和典医師の手によるものです。また当院所属の医師2名（笠間医師、関医師）はこれまでに海外での症例を含め、合計で857件の減量外科手術を行っています。（2015年1月19日現在）

東北大学第一外科非常勤講師、滋賀医科大学消化器外科非常勤講師として臨床指導を行なうばかりでなく、アジアを代表する減量外科医として国際肥満外科学会アジア太平洋地区Executive committee、アジア太平洋肥満外科学会Executive committeeを務め、またトルコGaziosmanpasa University Hospital、シンガポールAlexandra Hospital、インドネシアGading Pluit Hospitalなど海外の病院から招かれ現地で減量手術を行っています。

患者さまを継続的に支援するためのチーム医療



手術の成果を確実なものにするには、術後の食事療法や運動療法などのフォローが極めて重要です。また、精神面でのケアも必要となります。これらの問題について当院では、医師・看護師・栄養士・ソーシャルワーカーなどで構成した専門のサポートチームが外来・検査、入院時から手術後・退院後まで継続的に支援します。



減量手術・外来診療のご相談・ご予約について

減量手術サポートチームの担当ソーシャルワーカーが電話にてご相談をお受けします。
肥満治療、外来受診、減量手術などお気軽にご相談ください。
また、「[減量手術.com](http://www.mcube.jp/operative/reduce_ope.html)」にて[よくあるご質問](#)にお答えしていますのでご参照ください。

相談受付: ☎ **03-3261-0425** (9:00-16:00・土・日曜/祭日を除く)

※担当者が面接中など、業務ですぐに対応できない場合がございます。折り返しの電話とさせていただきますので予めご了承ください。

相談・予約担当	減量手術サポートチーム 中里(ソーシャルワーカー) メールでのお問い合わせはこちら
---------	--

[減量外科/減量手術TOP](#)[病的肥満/手術適応](#)[手術方法紹介](#)[改善効果/治療の流れ](#)[ページの先頭へ戻る](#)[お問い合わせ](#) [採用案内](#) [リンク集](#) [プライバシーポリシー](#) [医療関係の方へ](#)[English Site](#)

医療法人社団 あんしん会 四谷メディカルキューブ

東京都千代田区二番町7-7
JR四ツ谷駅/東京メトロ麹町駅徒歩5分
東京メトロ四ツ谷駅徒歩6分
[アクセスマップ](#)

四谷メディカルキューブの手術

卵巣嚢腫	子宮筋腫	骨盤臓器脱(性器脱)
尿失禁	手掌多汗症(手汗)	下肢静脈瘤
ソケイヘルニア	胆石	手根管症候群
逆流性食道炎	気胸と内視鏡手術	減量手術
マイクロサージェリー(リンパ浮腫・爪移植)		

人間ドック/検査

総合健診	PET検査
PET/CT	CT
MRI	乳がん検査
胃内視鏡(胃カメラ)	
大腸内視鏡	

Copyright © 2011 Yotsuya Medical Cube. All right reserved.

このホームページで使用されている術中の写真等はすべて患者様の同意を得て使用しています。